

東北大学大学院 理学研究科
新規採用 助教・准教授(国際卓越・EMCR)公募要項

公募:

東北大学大学院理学研究科 テニユアトラック 助教(PI) もしくは テニユアトラック准教授(PI)

概要:

職名	助教(PI) もしくは 准教授(PI)
公募人員	3 名
雇用形態	テニユアトラック(最長任期 7 年) 採用後 6 年目までに所定のテニユア審査を実施し、合格した場合には准教授もしくは教授(任期の定めなし)として採用します。ただし、経験と実績によっては各審査を早期に実施します(早期テニユア化)。
就業場所	理学研究科 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
応募資格	<ul style="list-style-type: none">● 着任時において博士の学位を有すること● 自身の専門分野において優れた研究業績を有すること● 理学研究科で行われている研究領域において、1)学際研究展開、2)新分野開拓、3)独創的探究のうち、いずれかまたは複数に積極的に取り組む意欲を有すること● 研究主宰者(Principal Investigator: PI)として研究室を運営し、独自の研究テーマに主体的に取り組めること● 英語でのコミュニケーション能力を有すること
提出先	応募フォーム: https://forms.gle/vgMfHSzd7FRSJXg89
応募締切	2026 年 4 月 20 日(月)日本時間 12:00(正午)
雇用開始日	2027 年 1 月 1 日以降の最も早い日

問い合わせ先: 東北大学大学院 理学研究科 理学教育研究支援センター 評価分析・研究戦略室
<https://forms.gle/4CKA669eamXUtlmf6>

公募

東北大学大学院理学研究科 テニユアトラック 助教(PI) もしくは テニユアトラック准教授 (PI)

1. 概要

[東北大学大学院理学研究科](#)は、素粒子、原子核、原子、分子等のミクロな世界、生命、地球、宇宙等のマクロな世界、数理科学的現象など理学の幅広い分野を対象にして自然の理の探究を行ない、それらを通して理学の発展に寄与し、科学技術イノベーションの基盤を支えています。

この度、次代の理学研究の展開に鑑み、将来、基幹となる研究領域を国際的に牽引する意欲ある研究者を、テニユアトラック教員(助教もしくは准教授)として広く募集します。

採用者は、本研究科のいずれかの専攻(①数学、②物理学、③天文学、④地球物理学、⑤化学、および⑥地学)に所属し、PIとして研究室を主宰し、当該領域における先駆的研究や領域内外との異分野融合研究に従事します。

採用者には、テニユアトラック期間を経て、

- 1)従来 of 理学研究領域間の枠を超えて隣接分野と協働できる研究者
- 2)理学研究の中に新たな研究分野を切り拓ける研究者
- 3)理学研究領域において独自性の高い研究を推進する研究者

のうち、1つもしくは複数に該当する、国際的に卓越した研究者となることを期待します。

なお、本公募は、国際卓越研究大学の体制強化計画に基づいて実施されています。

※東北大学国際卓越研究大学認定特設サイト: https://www.tohoku.ac.jp/research_excellence/

2. 応募資格

このポジションの候補者は、着任時に博士号を有し、英語でのコミュニケーション能力が求められます。選考委員会では、①数学、②物理学、③天文学、④地球物理学、⑤化学、および⑥地学のいずれかの領域に関連する優れた研究業績を評価し、これらの領域において1)関連する学際領域への展開、2)新たな研究分野開拓、3)独創的研究の推進に、積極的に取り組む意欲を評価します。

募集する研究分野

理学全分野 (生物・生命系との複合領域を含む。ただし、生物・生命系を専門とするものは除く)

各専攻ウェブサイト:

- ① 数学専攻 (JP) <http://www.math.tohoku.ac.jp/>
(EN) <http://www.math.tohoku.ac.jp/english/index-e.html>
- ② 物理学専攻 (JP) <https://www.phys.tohoku.ac.jp/>
(EN) <https://www.phys.tohoku.ac.jp/en/>
- ③ 天文学専攻 (JP) <https://www.sci.tohoku.ac.jp/department/astr.html>
(EN) <https://www.sci.tohoku.ac.jp/english/department/astr.html>

- ④ 地球物理学専攻 (JP) <https://www.sci.tohoku.ac.jp/department/gp.html>
(EN) <https://www.sci.tohoku.ac.jp/english/department/gp.html>
- ⑤ 化学専攻 (JP) <http://www.chem.tohoku.ac.jp/>
(EN) <http://www.chem.tohoku.ac.jp/english/>
- ⑥ 地学専攻 (JP) https://www.es.tohoku.ac.jp/JJ/?page_id=227
(EN) <https://www.es.tohoku.ac.jp/EN/>

このポジションは初期・中堅キャリアの研究者(Early-to-Mid-Career Researchers; EMCRs)を対象としています。直近 10 年以内に博士号を取得した候補者は、選考過程で優先的に考慮されます。ただし、ライフイベント等による研究活動休止には配慮します。

3. 応募方法

情報セキュリティを高めるために、Google サービスを使って応募受付を行います。Google アカウントをお持ちでない場合はアカウント作成をお願いします。

以下の(1)(2)の応募ファイルをまとめて1つの PDF 形式ファイルにて用意し、ファイル名を「英語表記氏名.pdf」として下さい(例:RIGAKU Kenichi.pdf)。これを下記の「応募フォーム」リンクよりアップロードして下さい。まとめたファイルのサイズは 10 MB 以内として下さい。記載言語は、日本語または英語とします。

また、(3)～(6)の登録情報についても、応募ファイルのアップロードに続けて「応募フォーム」に入力して下さい。

応募フォームから提供された個人情報は、本学の採用選考のためにのみ使用いたします。なお、公正かつ専門的な評価を行うため、応募情報の一部を学外の専門家に提供し、意見を求める場合があります。その際には、守秘義務を課すなど適切な管理のもとで取り扱います。

※個人情報保護に関する基本方針：<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/site/siteinfo/01/siteinfo0103/>

応募ファイル(Google フォームよりアップロード)

- (1) CV(履歴書、研究業績・活動実績のリスト)
書式自由、A4 用紙印刷サイズで作成
- (2) 研究活動計画書(これまでの研究概要、今後の研究計画)
書式自由、A4 用紙印刷サイズで作成、5 ページ以内
※7. 研究費および職務等の項を参照し、主な予算使途(スタートアップ研究費と基盤研究費)について研究計画中で触れること

登録情報(Google フォーム上で直接入力)

- (3) 応募者情報
- (4) 応募者の研究者 ID に関する情報(Scopus Author ID、ORCiD、researchmap URL)
- (5) 関連する主な研究領域(専攻)(審査を希望する研究領域として本研究科の専攻から選択)
※4. 選考の項を参照
- (6) 応募者について照会できる方の情報(2 名)
※4. 選考の項を参照

応募フォーム

応募受付期間

締切：2026 年 4 月 20 日(月)日本時間 12:00(正午)

4. 選考

提出書類による1次審査と、それに続く、ピアレビューと面接による2次審査により、選考を実施します。1次審査の結果は、2026 年 6 月中旬までに全員に通知します。

1次審査合格者については、2次審査面接を 2026 年 7 月 10 日～31 日の期間に、本研究科オンサイト(推奨)またはオンラインで実施する予定です。また、これに合わせて、**3. 応募方法**の登録情報「(6) 応募者について照会できる方の情報」にある照会者に、本研究科より2次審査ピアレビューの提出を依頼する予定です。

雇用開始：2027 年 1 月 1 日以降の最も早い日

研究領域について

応募の際に、関連性のある研究領域を上記「2. 応募資格」に記載する 6 つの研究領域(専攻)から選び、応募ファイル「(2)研究活動計画書」中に明記し、登録情報「(5)主な研究領域」で指定して下さい。学際領域に当たる場合は、関連性がある研究領域(専攻)を全て選んでください。原則、応募者が選択した全ての研究領域において審査は行われ、また、そのいずれかの専攻が採用後の所属先となります。ただし、選考委員会の判断によって、審査・所属する研究領域がこれと異なることがあります。

5. 勤務地と研究スペースの割り当て

勤務地

宮城県仙台市 東北大学大学院理学研究科 青葉山キャンパスなど

研究室のスペース

独自の研究を実施するためのスペース(居室)が提供されます。

応募ファイル「(2)研究活動計画書」に基づいて研究室主宰のために実験室・研究装置が必要と判断された場合、研究スペース・研究装置の貸与支援を行います。原則、本研究科内のそれらを貸与する研究室近くに、居室スペースが提供されます。

6. 待遇

給与

年俸制、年俸額は東北大学職員就業規則に基づき、経験及び業績に応じて支給されます。およその額は、助教で 600～800 万円、准教授で～1,000 万円です。

勤務時間

専門業務型裁量労働制、1 日 7 時間 45 分(午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで)を基本とし、各人の裁量に委ねます。

社会保険

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険加入

休日

土日祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

年次有給休暇:職員は、毎年20日の年次有給休暇を取得する権利があります。付与される日数は1月1日を基準に計算されます。毎年、前年度の未使用の有給休暇(最大20日まで)が繰り越され、20日が追加されます。初年度の年次有給休暇は、開始日を基に計算されます(例えば、開始日が4月1日の場合、残りの9か月分として15日が付与されます)。

宿舎

空きがあれば大学の職員宿舎に入居することができます。

7. 研究費および職務等

この採用は、国際卓越研究大学として研究活動を強化するための大学全体の取り組みの一環です。そのため、採用者には研究運営の基盤として以下の研究費が提供されます。

スタートアップ研究費

円滑に研究を開始するために、採用1年目にスタートアップ研究費を最大1,000万円配分します。予算金額上限は、応募ファイル「(2)研究活動計画書」を審査し決定します。

基盤研究費

採用1年目から6年目までは年400万円を上限として、応募ファイル「(2)研究活動計画書」に基づき、基盤研究費を配分します。なお、5年目および6年目の配分額については、中間評価に係る審査に基づき、予算見直しが行われることがあります。

採用者には、産業界との連携による共同研究や寄附研究からの資金や収入を含め、科研費等の外部競争的資金、査読付き助成金やその他の第三者からの資金を追加で申請することが求められます。また、採用者には、複数の高い影響力を持つ学術論文や著書などを執筆することが強く期待されています。

職務について

テニュアトラック期間については、以下の通りとします。

希望により、学部生や大学院生の研究指導に携わることができます。また、希望により、大学院講義・演習を分担できる場合があります。

研究科の構成員として、一部、研究科・専攻での研究教育業務(大学院講義や研究指導等)および組織運営業務への協力が求められます。ただし、国際的に卓越した研究者を目指すテニュアトラック中にすることに留意し、研究時間が確保されるよう配慮します。

採用後は自身の判断で研究時間を柔軟に設定することができ(専門業務型裁量労働制)、自身の計画に応じたワーク・ライフ・バランスを実現することが可能です。

任期およびテニュア審査

採用後4年目終了時までには中間評価に係る審査を実施し、採用後6年目までに所定のテニュア審査を実施します。テニュア審査に合格した場合には、准教授もしくは教授(ともに任期の定めな

し)として採用します。不合格の場合には、採用日から 7 年後(任期満了)まで引き続き任用します(再任は不可)。

経験と実績によっては各審査を早期に実施し、7 年目を待たずに、准教授もしくは教授(ともに任期の定めなし)として採用します(早期テニユア化)。

ただし、育児休業などを取得する場合、教育研究の推進上必要と認めるときは、休業期間の範囲内で任期の延長やテニユア審査時期を延期することがあります。

8. 問い合わせ先

理学研究科 理学教育研究支援センター評価分析・研究戦略室

問い合わせフォーム: <https://forms.gle/4CKA669eamXUtlmf6>

メール(フォームが使えない場合): [sci-bunseki\[at\]grp.tohoku.ac.jp](mailto:sci-bunseki[at]grp.tohoku.ac.jp)

9. DEI 推進の取り組み

- 配偶者帯同雇用支援(配偶者の方を本学教職員として雇用)の仕組みもありますので、適宜ご相談ください。
- 東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion: DEI)を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言: <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター:
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)及び青葉山みどり保育園(定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター:
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部: <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate>